



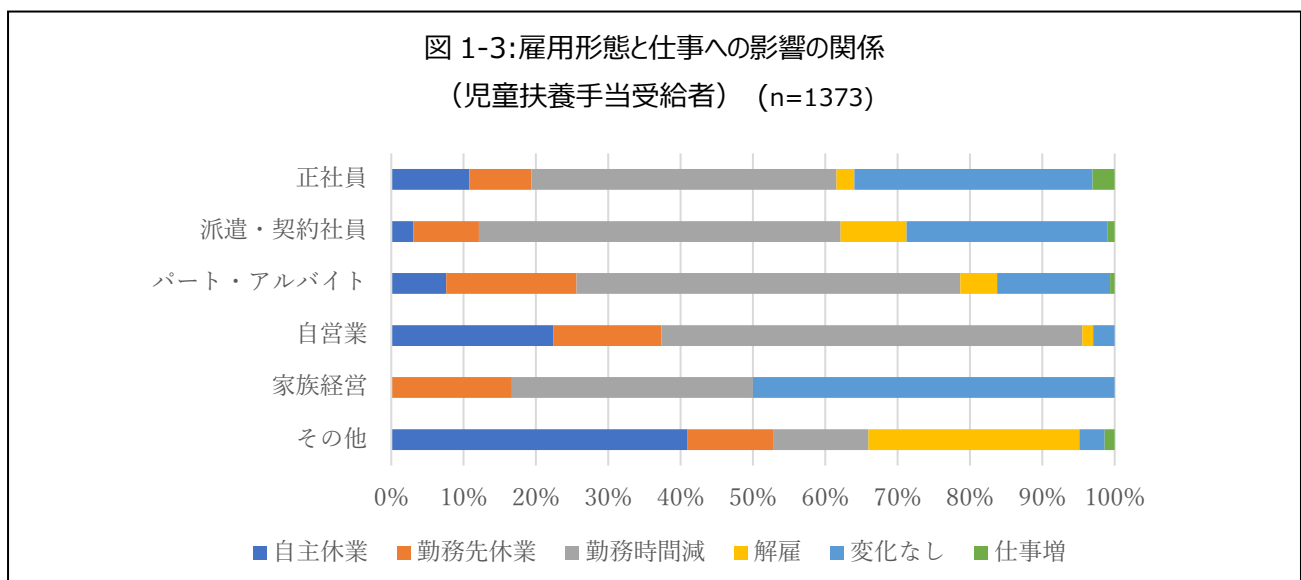
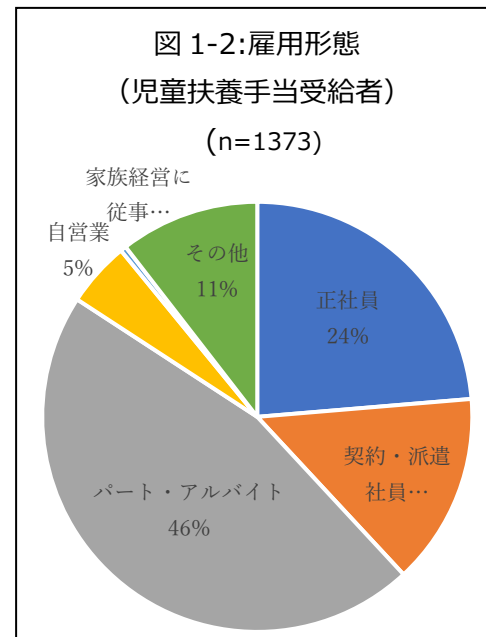
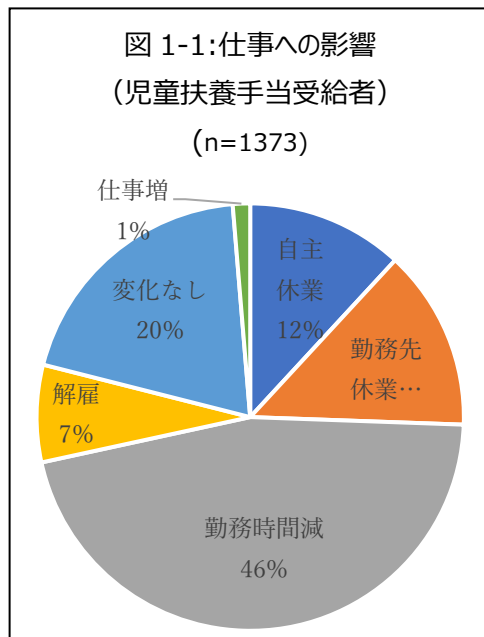
ひとり親家庭への新型コロナウイルス(COVID-19)の影響に関する調査 (6月)

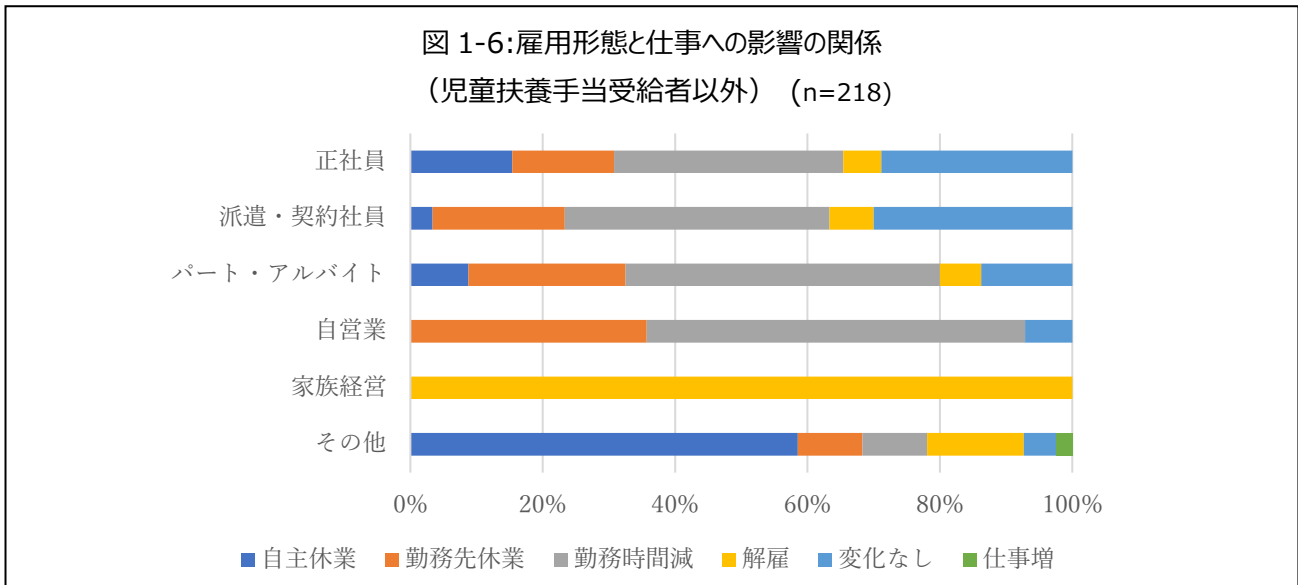
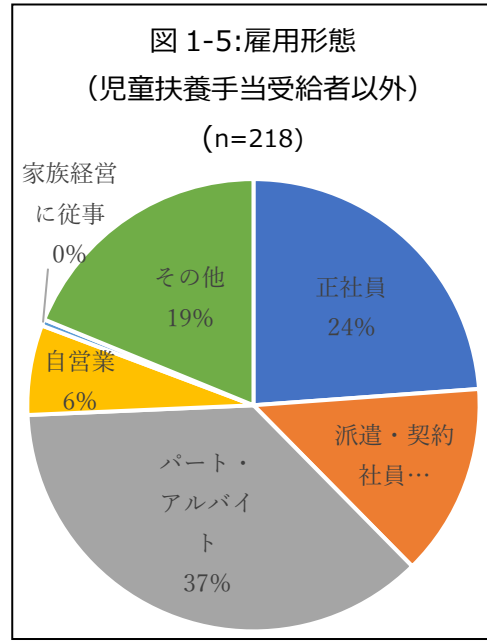
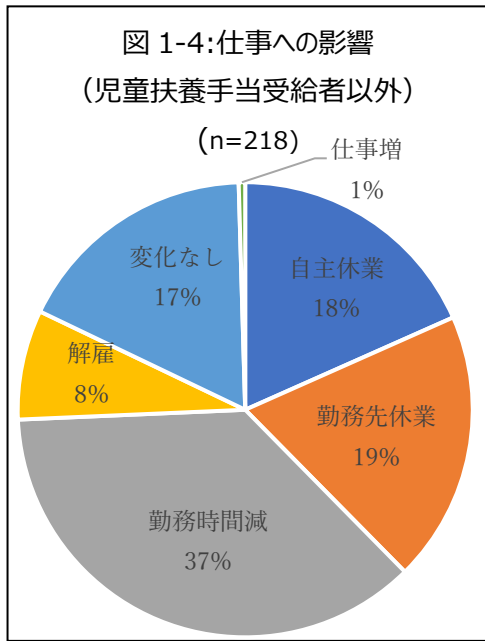
(特活)しんぐるまざあずふぉーらむが食料を送った、新型コロナウイルスの影響を受けたひとり親世帯からのアンケートの結果を下記の通り取りまとめた。

※調査概要については「別紙」ご参照のこと。

1. COVID-19 による仕事への影響

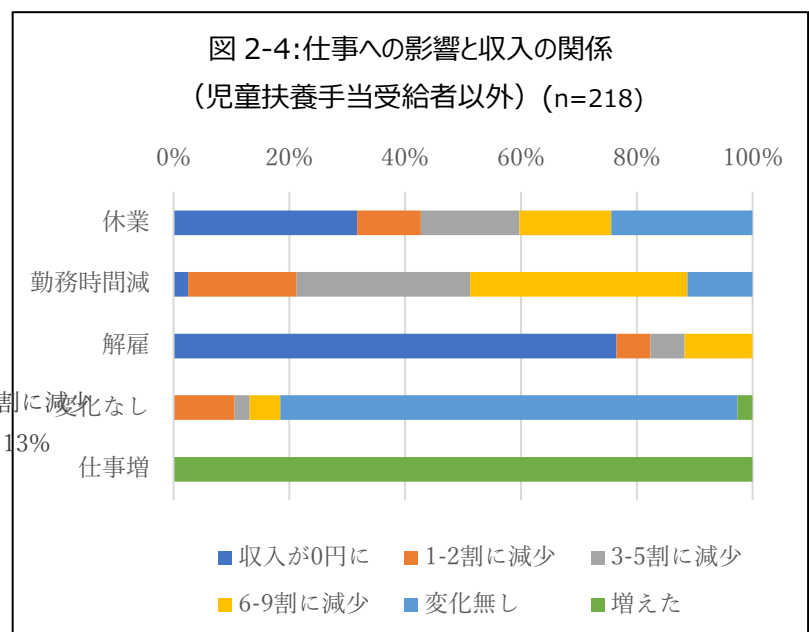
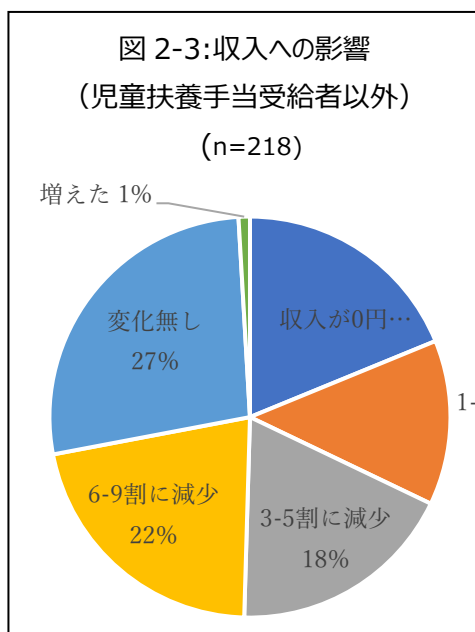
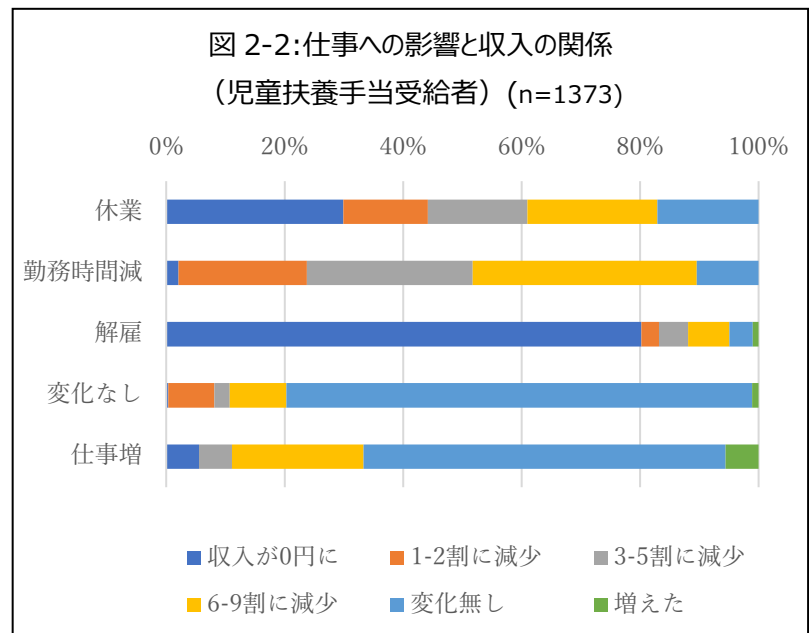
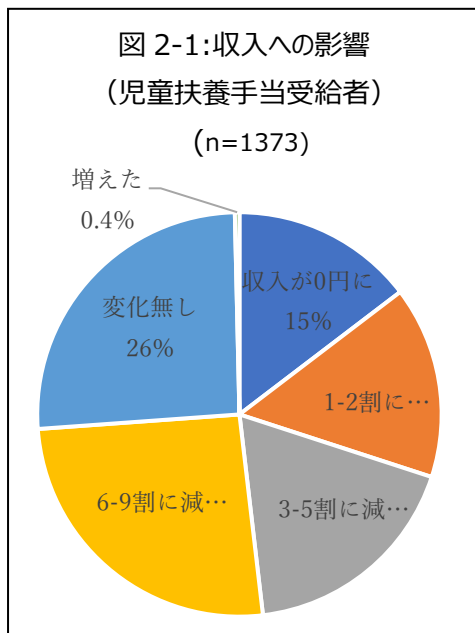
- ・ 児童扶養手当受給者・非受給者ともに、約8割が、勤務時間の減少、休業、解雇等のネガティブな影響を受けた。受給者・非受給者ともに、雇用形態による新型コロナウイルスの影響の違いが、見受けられた。





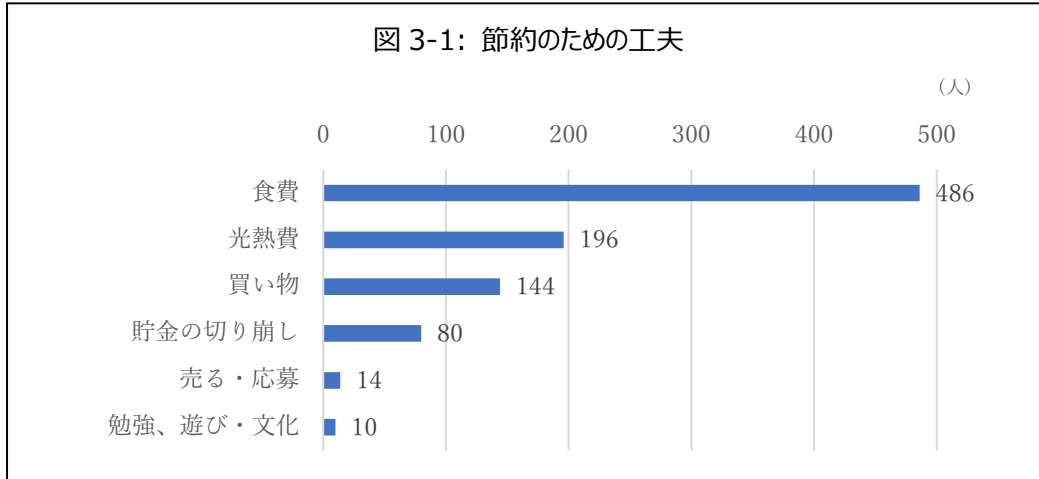
2. 収入への影響（1-2月の収入との比較）

- ・ 1-2月の収入との比較をすると、児童扶養手当受給者・非受給者ともに、収入が減少した人は7割以上。
- ・ 勤務時間の減少や休業により、2人に1人が、収入が半分以下になっている（児童扶養手当受給者は48%、非受給者は50%）
- ・ 解雇や休業により収入が無くなった回答者も多く、児童扶養手当受給者の15%、児童扶養手当非受給者の19%にのぼる。



3. 節約のための工夫(自由記述の文章を分析)

- ・ 食費を抑える工夫が最も多かった。食事の回数、調理や食材の工夫、買い物の方法などで工夫している例が多く見受けられた。



【コメントの抽出】

1. 節約の方法

○食事の回数と量を減らす

- ・ 自分が食べる回数を減らして子どもに回して、量増し食材でボリュームを出す様にした。
- ・ 食費を抑えるため、とにかくあまり食べないようにしている。
- ・ 1日2食、最悪の時は1日1食。食材がないのを知って、家にいても、あまりお腹が空かないと子どもが言うようになった。
- ・ 米の炊く量は毎回0.25合減らし、米の消費を抑える。
- ・ 大人と同じくらい(子どもは)食べますので、子ども優先で自分の分は少なく済ませている。食べへんの?ママのご飯は?と聞かれますが、ダイエット中!笑などで誤魔化したりしている。
- ・ とにかく自分は1日1食にし、子供達はカップラーメンや頂いたパンの缶詰を食べている。

○食事の質を落とす

- ・ 臨時休校により食費がかなり上がり、とにかく安い食材や乾物でかさまして食べさせている。
- ・ お米は高いから、安い冷凍うどん、パスタを主食。
- ・ 野菜や肉魚は高いので、ついお腹にたまる炭水化物の割合が多くなっている。野菜は干したり漬物にしたり、食べた根っこや種をベランダで育てている。
- ・ こどもには肉魚を食べさせているが、自分は豆腐、納豆でなんとか成長期の息子に食べさせられている。
- ・ 毎日、お弁当だったので、家での食事は納豆やのりなどで済ませている。味噌汁が好きなので、ジャガイモはなるべく入れないで、安いもやしやなめこなどで済ませている。

○調理等で工夫する

- ・ 子供が三食を家で食べ、食費が多くかかる時期なので、細かく分けて、品目を増やして満足させるよう工夫して

いる。

- ・ 調味料を増やしてなどし、1つの食材で複数のメニューを考える。
- ・ 可能な限り、まとめ買いをし、調理し、冷凍保存し、冷凍保存したものは、翌日のお弁当や夜ご飯等に加熱調理している。
- ・ そうめんや袋のラーメンなど、乾麺はかなり伸びて量が増えるので、ゆであがってもすぐに食べないで、伸びて量が増えるのを待つ。そうすると1食分の麺でも伸びたぶん、増えるので多く食べられる。毎食このやり方で、1食の麺を子供と半分にして食べている。
- ・ ねぎやダイコンの葉、ミツバ等、再生が可能な野菜は水を入れたコップにさして再生栽培し、収穫している。
- ・ 大根、豆腐、ともやしなら安いので、味付けを変えたり、形をかえ料理したりしながら、なんちゃって料理にしている。バランスの良い食事ができず、野菜がとれないので、子供の体調、成長が不安になる。

○フードバンク等の利用

- ・ こどもフードパントリーで、子供のお昼のお弁当を週2回貰いにいっている。
- ・ 市のフードバンクがテストスタートし、食料を頂けたので凌げた。
- ・ 自粛中食費が高みフードバンクなど利用したかったが、隣の隣町まで出なくてはならず、感染拡大の懸念で諦めた。
- ・ 野菜など自宅で作っている方から食べきれない時はもらったりしている。
- ・ 実家の母に食材を持ってきてもらった。
- ・ いけないことだが、店で廃棄してるものをこっそり持ち帰らせてもらっている。

2. 買い物の工夫

- ・ 少しでも安いお店、安いものを安い時に、割引シールが貼られる時間にお店へ行く。いくら疲れていても外食はひかえ、買い弁よりもレトルトで一食を賄う。
- ・ スーパーで期限間近の割引品を購入するようにしている。
- ・ 単価の安い物、値引き商品や価格の安いスーパーでお弁当にも食事にも使える食材を選んでいる。
- ・ 食料品は一週間に一回安い店へ行って、買いだめをして、冷凍庫などに保管して、使用している。
- ・ 子どもが成長したことにより、今シーズンは去年の服はほとんど着れなくなかった。洋服もメルカリで中古品の安い物を調達している。
- ・ 子どもの服はお下がりをもらったりして、下着や靴以外は買わない。
- ・ 最近はおムツを買うお金が勿体ないので、洋服のお古をおムツにして布おムツとして使っている。
- ・ 衣類やおもちゃは買わない。

3. 光熱費節約の工夫

- ・ 水道代を節約するため、スーパーなどで無料の水をもらってきている。
- ・ シャワーは週2日(1人5分以内)と決めて光熱費を抑えている。
- ・ 家族で固まって同じ部屋にいる。風呂はまとめて入るなど。
- ・ 光熱費を抑える為にテレビや電気をなるべく付けないように、水も無駄には出さないように、子ども達にお願いしている。
- ・ お風呂は水を毎日取り替えない。光熱費がかかるので散歩等をして、家で過ごさないなど。
- ・ プロパンガスでガス代が高いので、できるだけお湯を使わないようにしたり、電化製品もできるだけ使わないようにし

ている。

- ・ 電気代削減のため、掃除はホウキですべての部屋はいてゴミをまとめてから、ゴミのみ掃除機かける。
- ・ 衛生的に良く無いことは分かっているが、トイレは小だと一回では流さない。

4. 学習・遊び・文化の工夫

- ・ 子供の習い事をやめさせた。
- ・ お金がかからないように、とにかく出掛けない。
- ・ 子供の学習ドリルは自分で手書きで作成した。
- ・ 子供の学習であった唯一のタブレット学習も支払えず、解約。
- ・ 大学受験を控えている二女に塾を辞めてもらい、通学を電車から自転車に変更した。
- ・ 大学受験の子供がいるが、参考書は去年受験した知り合いに声をかけて頂いた。
- ・ 絵本などの遊具は、(子どもに)我慢してもらっている。
- ・ 格安スマホを使い、Wi-Fi などの契約をしない。

5. 貯金などの切り崩し

- ・ 貯金をくずしていたが、もう底も尽きてしまいそう。児童扶養手当、子ども手当を頼りにしている。
- ・ 毎月マイナスになっている。学校が休みになってから食費が増え、貯金を切り崩して生活している。
- ・ 子供に貯めていた学資保険を解約せざるを得なかった。
- ・ 医療保険を解約した。
- ・ 少ない貯金から赤字補填をしているが、夏までもたない見込み。

6. 売る・応募

- ・ 家の要らないものを売ったりして繋いでいる。
- ・ メルカリで子供服や不要になったものを売って、少しでも足しにしている。
- ・ 自分の貴金属を売った。
- ・ 緊急小口資金や住居確保給付金の申請をした。
- ・ 子どもの授業料の為に奨学金や支援や補助にできるだけ申し込んでいる。

7. 借りる

- ・ カードローンを利用している。
- ・ サラ金で借りた。
- ・ 現金がないのでクレジットカードを使い、リボ払いにしてなんとか返済しながら生活している。
- ・ 社会福祉協議会より貸付。
- ・ 自治体から借入れをした。

以上

調査概要

1. 調査の目的

COVID-19 によるひとり親世帯の生活への影響を把握する。

2. 調査の方法

しんぐるまざあずふぉーらむによる、食品提供事業「だいじょうぶだよ！プロジェクト 6 月」の受益者に対してオンラインアンケートを実施した。

3. 実施時期: 2020 年 6 月 13 日

4. 回答者数: 1591 人

5. 回答者の属性

(1) 居住地域

地域	回答者数
北海道	58
東北	80
関東	974
中部	163
近畿	142
中国	51
四国	14
九州・沖縄	109
合計	1591

(2) 雇用形態

正社員	377
派遣・契約社員	228
パート・アルバイト	713
自営業	81
家族経営に従事	7
その他	185

(3) 児童扶養手当受給の有無

受給の状態	回答者数
児童扶養手当を受給している	1373
遺族年金受給者で、「年金＋就労収入」の合計が「児童扶養手当受給者の手当額＋就労収入」の合計と同等である	43
障害年金受給者で、「年金＋就労収入」の合計が「児童扶養手当受給者の手当額＋就労収入」の合計と同等である	32
家計が急変し5月分の収入が児童扶養手当受給と同等の収入以下に急減した（5月の収入が下記の所得限度額を12か月で割った額より少ない）	51
別居中や親族同居、事実婚の規定などで児童扶養手当は受給できないがひとり親で就労収入が同等の収入である	92
合計	1591

(4) 子どもの数

子どもの数	回答者数
1人	700
2人	569
3人	235
4人	56
5人	17
6人	2
NA	12
合計	1591